

[遺伝資源の収集・評価・保存]

春まきニンジンの品種特性

海保富士男・野口 貴・沼尻勝人
(園芸技術科)

【要 約】 3月および4月中旬播種の春まきニンジンには、根部の外観的品質や揃いがよい「ベーター312」が市場出荷に適している。また、根部の生育がよい「Dr. カロテン」が給食用に、色の濃い「ひとみ五寸、恋ごころ」が直売に向く品種と考える。

【目 的】

都内で生産されているニンジンは、市場出荷や直売のほか、学校給食での需要も高い。従来からの形状のよい品種に加え、近年では内部まで色の濃い品種も出回っており、品種が多様化している。そこで、3月および4月中旬播種の春まき栽培で品種の特性を把握し、用途別の品種を選定するうえでの参考資料とする。

【方 法】

「向陽二号」以下8品種を供試し、1回目が2012年3月16日、2回目が4月16日にベッド80cm、通路70cm、黒マルチ9515(条間15cm、株間15cm)に3粒播きで播種した。5月1日および17日に1穴1本となるように間引きを行い、10aあたり22222株とした。施肥は10aあたり成分量でN:P₂O₅:K₂Oを16:20:16kg施用した。1回目播種ではベタロンDT650によるトンネル被覆を行い、2回目ではパスライトによるべたがけを行い、それぞれ5月8日に除去した。調査は、1回目播種が7月18日、2回目播種が8月7日にそれぞれ25株収穫し、20株について根重等の計測を行った。

【成果の概要】

1. 生育は、1、2回目播種ともに「Dr. カロテン」が根重および葉長が大きかった。次いで、根重では「向陽二号、恋ごころ、ベーター312」が大きく、葉長では「ベーターグローリア、ひとみ五寸」で大きかった(表1、表2)。
2. 根重および根長のC.V.値が小さくて、根の揃いがよいものとしては、1回目播種では「Dr. カロテン、恋ごころ」、2回目では「ベーター312、ひとみ五寸」であった。上部根径/下部根茎は全体に2前後と高く、給食や加工用で好まれる寸胴な形状をしている品種はなかったが、比較的「Dr. カロテン」が寸胴な形状をしていた(表1、表2)。
3. 抽台は、「ベーター312、ベーターグローリア」で発生がみられなかった。また、裂根は「ひとみ五寸」でやや多く、「ベーター312」で少なかった(表1、表2)。
4. 草姿は、「向陽二号」がやや立性であった。根の形状は、「Dr. カロテン、ベーター312、ベーターグローリア」でつまりがよく、光沢もあった。揃いは「ベーター312」でよかった。色は、表面と内部ともに「ひとみ五寸、恋ごころ」で濃かった。側根痕は、「ベーター312、ベーターグローリア」で小さく、「恋ごころ、はまべに五寸」で大きかった(表3)。
5. まとめ：3月および4月まきニンジンでは、市場出荷に必要な外観的品質や揃いがよい品種は「ベーター312」、給食で求められる根部の生育がよい品種は「Dr. カロテン」、直売で差別化できる色の濃い品種は「ひとみ五寸、恋ごころ」である。

表1 ニンジン収穫物の生育 (3月16日播種・7月18日調査)

No. 品種	種苗会社 ^a	根重		根長		上部根径 ^b		下部根径 ^b		根径比 (上/下)	葉重 (g)	葉長 (cm)	葉数 (枚)	葉柄基部 径(mm)	T/R比	裂根 (%)	抽苔 (%)
		(g)	c.v.	(cm)	c.v.	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)								
1 向陽二号	タ	314	30.0	20.2	10.4	61	26	2.31	137	75	10.2	25	0.44	12.0	3.1		
2 Dr.カロテン	タ	325	20.5	20.0	9.0	60	30	2.00	171	78	15.7	28	0.53	10.0	1.5		
3 恋ごころ	タ	321	20.7	21.2	7.4	59	28	2.09	141	73	16.3	29	0.44	2.0	3.1		
4 ひとみ五寸	カ	224	26.9	19.3	6.0	54	23	2.35	146	70	14.0	28	0.65	10.0	3.1		
5 ベーターグロリア	サ	272	24.9	20.7	11.2	55	27	2.01	153	83	12.7	25	0.56	6.0	0.0		
6 ベーター312	サ	310	23.8	20.6	5.4	59	28	2.12	94	68	11.8	23	0.30	2.0	0.0		
7 ちはま五寸	横	280	28.6	18.5	11.8	58	26	2.21	124	69	12.6	25	0.44	6.0	1.5		
8 はまべに5寸	横	280	24.5	19.4	10.0	57	29	1.96	143	76	12.0	25	0.51	10.0	1.5		

a) 種苗会社凡例 タ:タキイ種苗, カ:カネコ種苗, サ:サカタのタネ, 横:横浜植木
b) 上部根茎は上から3cm, 下部根茎は下から4cmの部位の直径

表2 ニンジン収穫物の生育 (4月16日播種・8月7日調査)

No.	根重		根長		上部根径 ^a		下部根径 ^a		根径比 (上/下)	葉重 (g)	葉長 (cm)	葉数 (枚)	葉柄基部 径(mm)	T/R比	裂根 (%)	抽苔 (%)
	(g)	c.v.	(cm)	c.v.	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)								
1	229	26.4	18.8	14.3	52	26	2.02	91	62	9.1	21	0.40	6.0	7.7		
2	240	24.7	17.4	11.0	52	28	1.90	139	74	14.2	25	0.58	8.0	9.2		
3	224	28.8	17.8	12.3	49	28	1.78	100	70	10.5	24	0.45	10.0	3.1		
4	158	21.2	17.2	9.6	44	21	2.14	120	69	11.8	24	0.76	12.0	1.5		
5	192	23.4	19.8	10.0	46	22	2.07	114	72	13.8	24	0.59	12.0	0.0		
6	229	22.9	19.1	7.2	52	26	1.97	74	63	11.4	23	0.32	0.0	0.0		
7	182	24.0	17.8	11.3	50	23	2.12	80	62	10.5	23	0.44	8.0	1.5		
8	182	33.4	18.2	11.7	47	25	1.91	103	68	10.9	25	0.57	10.0	0.0		

a) 上部根茎は上から3cm, 下部根茎は下から4cmの部位の直径

表3 ニンジンの生育特性 (4月16日播種・8月9日調査)

No.	地上部(立毛形質)			地下部(外観品質)									評価 ^b (用途)
	草型	うどんこ病 ^a	形状	揃い	つまり	色	光沢	側根痕	内部色	芯色	芯幅		
1	やや立ち	2.5	肩張り円筒	やや不良	中	中	多	中	やや淡	橙	広		
2	やや開	3.0	肩張り円筒	中	やや良	中	多	中	中	紅	やや広	○(給食)	
3	中	2.0	やや肩張り	中	中	やや濃	中	大	濃	濃紅~紅	中	○(直売)	
4	やや開	1.8	肩張り円筒	中	やや不良	やや濃	中	やや大	やや濃	紅~橙	やや狭	○(直売)	
5	やや開	2.5	やや長円筒	中	やや良	中	多	小	中	紅~橙	中		
6	中	2.3	やや肩張り	やや良	やや良	やや淡	多	小	やや濃	紅~橙	やや広	◎(市場)	
7	中	2.8	肩張り円筒	やや不良	中	中	中	中	中	紅	中		
8	やや開	2.5	肩張り円筒	やや不良	中	中	中	大	やや濃	紅	中		

a) うどんこ病の発生程度 (ほ場の観察) 無:0, 少:1, 中:2, 多:3, 甚:4

b) 評価: ◎(特に有望), ○(有望), △(やや不良), ×(不良)



図1 有望品種